

問33 「社会福祉協議会について説明してください」

社会福祉協議会の役割とその活動内容について分かりやすく説明してください。
また、地区社協との関係についても説明してください。

答 「社会福祉協議会は、地域福祉の推進役を担っています」

《目的》

社会福祉協議会は、略して「社協」と呼ばれています。「社協」は、地域社会において、福祉に関心を持つ住民の方々や福祉サービスを担う方々の参加と協働により、地域福祉に関する問題の解決や地域福祉の推進を図ることを目的として設立された社会福祉法人です。

《主な事業》

- ・ 地域福祉推進事業
（総合福祉相談，地区社協活動，福祉教育など）
- ・ ボランティア・市民活動支援事業
（ボランティアの育成・養成など）
- ・ 福祉サービス利用援助事業
（日常生活に支障がある方に対する福祉サービスの相談や手続きの援助など）
- ・ 高齢者福祉事業
（介護予防，配食サービス，栄養改善，車椅子の貸出など）
- ・ 障害者福祉事業
（福祉カーの貸出，配食サービス，障害者社会参加事業など）
- ・ 児童，母子福祉事業
（交通遺児援護金支給，誕生日家族食事会など）

- ・貸付事業（福祉資金，生活福祉資金など）
- ・住民福祉大会
- ・ファミリーサポート事業（会員制の子育て支援事業）
- ・有償在宅福祉サービス事業
（会員制の生活援助サービス，介護サービス，送迎サービス，緊急通報サービス）
- ・老人福祉センターの管理・経営
（柏寿荘，中央，南部，いこい荘）
- ・地域福祉センターの管理・経営
- ・共同募金事業（赤い羽根，歳末たすけあい募金）
- ・その他
（民生委員・児童委員事務局，老人クラブ連合会事務局）

地域福祉を進める中心的な担い手は，地域の様々な福祉ニーズに気づき，自発的で主体的に取り組んでいる地域の住民や団体で構成された地区社協（下段参照）です。地区社協は，相互に連携しあいながら，自由かつ創意的に活動を展開しています。

一方，市社協は，こうした活動が地域で活発に取り組むことができるように積極的に支援する役割があります。

このように，市社協と地区社協は，緊密な連絡・協力関係を保ちながら，地域住民のニーズに即した地域福祉活動を展開しています。

なお，社協の事業基盤となる財源は，会員（市民・法人）の皆様からいただいた会費，共同募金配分金，寄付金などの民間財源，県・市からの補助金・委託金の公費財源で構成されています。

★地区社協（地区社会福祉協議会）とは

《役割》

地区社協は、地域で生活している人々の主体的な参加と協力を得て組織し、地域の住民が抱えている問題や悩みを地域の福祉課題としてとらえ、地域の人々が互いに協力しあってその解決を図るものです。

《活動内容》

地区社協活動は、市内を24地区に分割し、地域の具体的な福祉問題を発見し、相談に應じたり、アドバイスや支援・協力をしたり、具体的な援助活動を展開しています。

また、共通の福祉問題を解決するための事業を実施するなど、多様な地域活動に取り組んでいます。

【問い合わせ先】

- ◎ 社会福祉協議会 総務課 TEL：7163-3100
- ◎ " 地域福祉課 TEL：7163-9001